

第110回 磁性研ゼミナール

開学40周年記念事業

The 110th Magnetism Lab Seminar

共催 日本磁気学会 光機能デバイス・材料専門研究会

スピントロニクスへのデバイス応用 Practical applications of spintronic devices

平成29年1月12日(木) 16:00-
豊橋技術科学大学 C-204



湯浅 新治 博士

Dr. Shinji Yuasa

産業技術総合研究所

スピントロニクス研究センター 研究センター長

National Institute of Industrial Science and
Technology (AIST)

磁気抵抗効果とスピン操作技術を中心としたスピントロニクスの歴史的経緯、現状、今後の展望について概説する。特に、酸化マグネシウム(MgO)を用いた磁気トンネル接合の巨大トンネル磁気抵抗効果、およびスピントロニクスの物理機構を説明し、不揮発性メモリSTT-MRAMやスピントロニクス発振器STOへの応用について述べる。



TOYOHASHI
UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

Contact information:

Hironaga Uchida, Spin Electronics Group

Electrical and Electronic Information Engineering

TEL/FAX: +81-532-47-0120, E-mail: uchida@ee.tut.ac.jp